



出流そば



満願寺参道のお店や民宿で食べられます。

坂東17番札所

出流山満願寺

信仰と自然の調和

出流

IZURU

自然とあそぼ 出流ふれあいの森

森林の大切さ、自然の美しさにふれられる憩いの場として昭和62年にオープンしました。コテージ・キャンプ場・オートキャンプ場・バーベキュー広場などの施設も充実しており、都会では味わえない四季の魅力をたっぷり満喫できます。(管理事務所：TEL0282(31)0810)



満願寺奥之院



天平神護元年(西暦765年)勝道上人により開山されたと伝えられています。弘仁11年(西暦820年)には弘法大師がおこもりになり、そのときつくったのが、現本尊の11面千手観音菩薩像といわれています。また、羽黒山・月山・湯殿山のいわゆる出羽三山詣での行者は、出流山に参詣しなければ大願が成就しないといわれています。

鍾乳洞



奥之院拝殿周囲・剣が峰山腹に多数あり、特に大きいのは、大師の窟・奥之院窟・大日の窟。勝道の誕生に母が参詣し祈念したとの伝承から子授け・安産の利益があるといわれています。

大悲の滝



本堂の右手から、溪流沿いの道に登ったところにあり、寒中での修行僧や参詣者の入滝が行われます。

自然とふれ合う

四季の森星野(民営)

自然環境に恵まれた中にあり、春のセツブンソウ・カタクリに始まり季節の野草や秋の紅葉とかわるがわる目を楽しませてくれます。



セツブン草
(見頃2月下旬～3月上旬)

植物



桜
(見頃4月頃)



ロウバイ
(見頃1月中旬～3月上旬)



出土した石器類

星野遺跡地層たんけん館 (Eトレンチ保存・見学施設)

約10メートルもの深さ。北関東の旧石器編年の上で重要な意味を持つもので、学術的な意義があります。幾重にも縞状に堆積した関東ローム層の見事な景観を目の前で見ることができます。



星野遺跡の層序

歴史を知る

星野遺跡

昭和40年からの調査により、出土された旧石器の含まれた地層などから、前期旧石器時代の遺跡であることがわかりました。ほかに、縄文時代の住居址群も発見されており、縄文前期・中期住居、貯蔵庫が復元保存されています。



小山よし姫の墓 (市指定文化財)



江戸時代に村人が墓碑と供養塔を建立したもので、寒沢の奥の山腹にあります。下野守小山義政の妻で、落ちのびた夫の元へ行く途中、星野町寒沢で干飯(ほしいい)を金の袋と間違えられて殺害され、その後村人たちによって葬られ供養が続けられています。

遺跡と花の里

星野

HOSHINO

栃木市

出流・星野へのご案内



交通のご案内

●電車ご利用の場合

東武鉄道 浅草 特急約70分 栃木

JR 上野 東北本線約75分 小山 両毛線 栃木
新幹線約40分 約10分

●栃木駅よりふれあいバスご利用の場合

【星野】 出流・星野方面
出流・星野方面
星野新町下車 (約40分)

【出流】 出流・星野方面
終点出流観音下車 (約60分)
徒歩10分満願寺

●車ご利用の場合 東北自動車道にて栃木インターより

【星野】 (約20分) 【出流】 (約30分)

■土産・食事処・宿泊■

① いづるや	(休) 水	0282(31)0638
② いしやま	(休) 木	0282(31)0284
③ 福 松	(休) 木	0282(31)1538
④ 福 寿 屋	(休) 火	0282(31)0570
⑤ 岩 本 屋	(休) 金	0282(31)1536
⑥ 橋本酒店		0282(31)0021
⑦ やまぶき(ふれあいの森)	(休) 火	0282(31)0810
⑧ さ と や	(休) 火	0282(31)0919
⑨ ゆず里亭	(休) 水	0282(30)3012
① 民宿いづる		0282(31)1418
② 出流ふれあいの森(キャンプ場)	(休) 火 (夏は無休)	0282(31)0810

【発行/問合せ】

(一社) 栃木市観光協会
栃木市観光振興課

TEL 0282-25-2356
TEL 0282-21-2374